

9	生活文化局	芸術文化の新たな推進体制（アーツカウンシル等）
事業概要	『「2020年の東京」へのアクションプログラム2013』（平成25年1月）に掲げた施策「東京の多彩な魅力を演出・発信し、国内外から来訪者を呼び込む」の実現に向けて、アーツカウンシル東京により文化政策を戦略的に展開することで、東京の新たな文化の創造・発信力を強化する。	
これまでの経過	<p>○東京芸術文化評議会（平成18年度～） 東京の文化振興のための施策を総合的かつ効果的に推進することを目的に、専門的な見地から調査審議するため、知事の附属機関として設置している。</p> <p>○東京文化発信プロジェクト（平成20年度～） 世界的な国際フェスティバルの開催を通じて、東京における創造活動の拡充を図るフェスティバル事業、子供・青少年向けに芸術文化の多様な創造活動を体験する機会を提供するキッズ・ユース事業、アーティストと市民が協働するプログラムをまちなかで展開し、地域の文化創造拠点を生み出す東京アートポイント計画、「世界的な文化創造都市・東京」を国内外にアピールし、ネットワークを強化するネットワーキング事業の4つの柱で様々な事業を実施し、文化面で東京のプレゼンスを高めている。</p> <p>○アーツカウンシル東京（平成24年度～） 東京芸術文化評議会の提言を実行する機関として、公益財団法人東京都歴史文化財団内に設置した。民間の芸術活動の支援と人材育成の機能を併せ持ち、行政と民間の活動現場を橋渡しすることを通じて、戦略的な文化の創造・発信及び文化都市の形成を目指している。芸術文化に精通した専門家を配置し、文化の作り手の立場に立った新しい助成制度の運用や、若い芸術家を積極的に活用する取組を実施している。</p>	
現在の進行状況	<p>○民間の芸術文化活動を支援する「東京芸術文化創造発信助成」について、複数年助成制度の導入、年2回の申請・交付の開始など、芸術文化の担い手がより使いやすい制度になるよう改正を行った。</p> <p>○芸術文化の創造発信を担う若者の人材育成事業「アーツ・アカデミー」「タレント・キャンパス・トーキョー」や、観光、地域活性化と連動した伝統芸能事業「神楽坂まち舞台・大江戸めぐり」等、先駆的な事業を行った。</p> <p>○国内外関連機関とのネットワーク作り、芸術文化に関する調査研究や国際シンポジウムの開催等、広報・情報発信事業を実施した。</p>	
今後の見通し	<p>○平成25年9月に開催が決定された2020年東京オリンピック・パラリンピック大会を視野に入れ、東京に集積する多彩な文化の魅力を世界に発信するための取組を推進する。</p> <p>○東京芸術文化評議会において、オリンピック・パラリンピック文化プログラムの策定、文化五輪としての世論形成、アーツカウンシル東京の機能充実などについて、議論を深めていく。</p> <p>○2020年の東京大会において、多彩で魅力的な文化プログラムを展開していくため、民間の優れた芸術文化活動を支援する専門機関であるアーツカウンシル東京の体制強化を着実にやっていく。</p>	
問い合わせ先	生活文化局 文化振興部 企画調整課	電話 03-5388-3197